

たいわ町議会だより

請願書（入札契約制度の地元企業に対する適正な評価を）
12月定例会概要
ジェネリック医薬品で薬代節約 ほか一般質問者13名
なじよになったの？あの提言は、研修レポート

5	2
18	3
ページ	ページ
19	4
ページ	ページ

入選をめざして（書初め大会）

地元業者を優先に

請願書
採択（賛成 16:反対 0）

【請願書名】入札契約の適正な制度設計と地元企業に対する適正な評価に関する請願書

【請願者】くろかわ商工会工業部会 大和支部長 高嶋征夫氏ほか 106名

【紹介議員】平渡 高志 議員 堀籠日出子 議員 堀籠 英雄 議員
秋山 富雄 議員 伊藤 勝 議員 中川 久男 議員

請願書の趣旨

大不況が続く環境で、倒産・廃業する地元建設企業が後を絶たない。現在の入札は、調査基準価格と最低制限価格を目安としており、赤字覚悟の受注が頻発している。地元建設企業が適正な利益を確保し、地域経済の発展と再生を図るため「入札契約制度の適正化」を強く請願する。

請願事項

【入札契約制度の適正な制度設計を】

- ①一般競争入札価格を 3,000 万円以上とする。
- ②予定価格の公表を事後公表とする。
- ③最低制限価格制度の基準価格を 90%とする。
- ④低入札調査基準価格制度を導入する場合の失格判断基準価格を 90%とする。

【入札契約制度の適正な制度設計を】

- ①地元企業の入札参加資格に実績の有無を問わない。
- ②総合評価方式等は、地域貢献度評価等、適正に評価される制度設計を強く願います。

総務常任委員会調査報告の内容

請願事項で、「一般競争価格を 3,000 万円以上にする」とは、現在町では 2,000 万円以上としており、町の入札監視委員会では、1,000 万円以上にすべきとの意見や、「予定価格の公表を事後公表にすること」は、談合防止の観点から、町では事前・事後公表をランダムに行っている。また、「最低制限価格制度による基準価格及び低入札調査基準価格制度を導入する場合の基準価格を 90%にすること」は、一定の請負工事には良いと考えられるが、年々増加傾向にある委託関係業務に及ぼす影響が大きく、現段階では町に不利益になると考えられる。このように、現在の町の入札制度とのギャップは大きい。他に先駆け最低制限価格の上限を 90%に上げた長崎、佐賀、新潟の実例を含め、国の入札制度の動向等を鑑み、入札制度の抜本的な改革が今後必要と思われるので、町に対し、国・県・隣接市町村等の推移を的確に把握して、早急に検討をされるよう求めていく。

結果

この請願は議会で採択され、結果を町執行部に報告しました。



請願結果を見守る商工会の方々

12月定例会

（会期 12月7日～10日）

内容

条例の改正や補正予算、請願等を慎重に審議しました。
一般質問は13人の議員が、町の対応や考えを問いました。

不況で仕事が激減！ 町の事業は



請願者の声

請願書は、くろかわ商工会工業部会長の高嶋さんを代表に町内建設業、飲食店業等の106名の方から提出されました。



ささきのぶゆき
佐々木 延幸さん
(建設業)

町内建設業が請負うことにより、地元の雇用者も増え、商店等も潤う。本町の地域活性化のためにも、地元企業を優先的にお願いしたいです。



たかひら やすのり
高平 泰典さん
(飲食業)

地元建設業が苦しいことは前から聞いていた。請願書が採択されたことは非常に嬉しい。商業・物販関係にもメリットがある。「地元の仕事はできるだけ地元」の気持ちは、みんな一緒です。

全議案可決 12月定例会での審議内容

条 例	結果	賛：対	補正予算	結果	賛：反
地域活動支援センター条例	可決	17：0	一般会計	可決	17：0
消防団の設置条例の改正	可決	17：0	国民健康保険会計	可決	17：0
母子・父子家庭医療の助成条例の改正	可決	17：0	介護保険会計	可決	17：0
乳幼児医療費の助成条例の改正	可決	17：0	宮床財産区会計	可決	17：0
心身障害者医療費の助成条例の改正	可決	17：0	吉田財産区会計	可決	17：0
青少年問題協議会条例を廃止	可決	17：0	落合財産区会計	可決	17：0
			後期高齢者医療会計	可決	17：0
その他	結果	賛：反	下水道会計	可決	17：0
請願書（入札契約制度の地元企業へ対する適正な評価を）	採択	16：0	農業集落排水会計	可決	17：0
請願書（T P P交渉参加阻止に関する請願書）	採択	17：0	合併浄化槽会計	可決	17：0
意見書（T P P交渉参加阻止に関する意見書）	可決	17：0	水道会計	可決	17：0

※請願書の採決数が16になっているのは、1名の関係者がいたためです。

条例の制定・改正

地域活動支援センター条例

精神障害者小規模作業所から地域活動支援センターへの移行により条例を制定しました。
 名称：地域活動支援センター

所在地：吉岡字館下88（ひだまりの丘内）

利用対象者：町内に居住する満15歳以上の
 精神・知的・身体障がい者で、
 病状が軽快し、更生意欲があり
 通所可能な方。

事業内容：…地域で自立した日常・社会生活を営むことができるよう、
 創作活動や生産活動の機会を提供し、
 社会との交流を図ります。

母子・父子家庭医療費助成の改正

乳幼児医療費助成の改正

心身障害者医療費助成の改正

更新の手続きを簡単にできるようにしました。

臨時議会（11月29日）

職員等の期末手当（ボーナス）の引き下げを行うため、条例を改正しました。

- ・職員の給与条例の改正（賛成16 反対1）可決
- ・特別職の給与条例の改正（賛成17 反対0）可決
- ・教育長の給与条例の改正（賛成17 反対0）可決
- ・議員の報酬条例の改正（賛成8 反対9）否決

質疑（12月補正予算）

授業参観は大せい

学級懇談会は少数

議員 小学校の授業参観に参加する保護者は多いが、学級懇談になると、参加が少数になると聞かれます。

教育長 今年から、児童

の発表の場をつくって保護者と一緒に帰るようになったら多くの方が残るようになった。



困ります

議員 決算で約700万円（累計）の保育料未納額になっている。徴収状況と町外転出滞納者への対応は。

保健福祉課長 月2回

の臨戸訪問と、2カ月を過ぎた未納者には通知をしている。町外転出滞納者へは定期的に臨戸訪問し徴収にあたりている。

電気料月130万円

議員 新庁舎の光熱水費で、300万円の補正だが、旧庁舎と比べ、どのくらい上がるのか。

財政課長 新庁舎は、暖

房等もすべて電気で行い、灯油やガスは使用していない。詳細な集計は1年経過していないので明確でないが、若干マイナスになると見ている。



意見書（1件）

「TPP交渉参加阻止に関する意見書」

【提出者】大友勝衛議員 高平聡雄議員

秋山富雄議員 堀籠日出子議員

平渡高志議員 上田早夫議員

趣旨 政府は、米国、豪州など9カ国が行なう環太平洋経済連携協定（TPP）交渉への参加を進めている。

TPPは完全な貿易自由化を目指した協定で、生産現場では、極めて大きな不安と動揺、怒りが生じている。日本の「食」と「農」、そして「地域経済」を守るため、農業を犠牲にするTPP交渉参加には断固反対すること。

【審議結果】可決 賛成17 反対0

あさひな農業協同組合代表理事組合長佐藤政悦氏から提出された「TPP交渉参加阻止に関する請願書」もあわせて採択し、意見書を衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、農林水産大臣に大和町議会議長名で提出しました。

陳情書（1件）

中小企業予算の拡充を図り、最低賃金の時間額

1000円の早期実現を求める国に対する意見書

採択を求める陳情書

【提出者】2011年宮城県春闘共闘会議

代表幹事 齋藤 重美氏
 代表幹事 鈴木 新氏

一般質問 「ここが聞きたい、これを言いたい」

町政を問う

13名の議員が、町長と教育長に質問



ほりごめ ひでこ 議員
1. 堀籠日出子 議員
ジェネリック医薬品の普及促進で医療費の抑制を
他 1 件 (6 ページ)



たかひら としお 議員
8. 高平 聡雄 議員
大和町人事評価制度（業績評価と能力評価）の取り組み
他 1 件 (13 ページ)



うげらほし ひろし 議員
2. 鶴橋 浩之 議員
抽出方式となった学力テストの結果は 他 2 件 (7 ページ)



ふじまき ひろし 議員
9. 藤巻 博史 議員
国民健康保険法第 44 条について
(14 ページ)



なかやま かずひろ 議員
3. 中山 和広 議員
米価下落と昨今の農政から
他 1 件 (8 ページ)



あさの まさゆき 議員
10. 浅野 正之 議員
新年度予算編成について
他 1 件 (15 ページ)



うえだ はやお 議員
4. 上田 早夫 議員
セントラル自動車移転に伴う人口増対策は万全か
他 1 件 (9 ページ)



まつかわ としみち 議員
11. 松川 利充 議員
学校における危機管理（安全管理）について (16 ページ)



ほりごめ ひでお 議員
5. 堀籠 英雄 議員
鳥獣害対策について
他 1 件 (10 ページ)



さくらいたつたろう 議員
12. 桜井辰太郎 議員
「無縁社会」を地域から無くしていくために (17 ページ)



いとう まさる 議員
6. 伊藤 勝 議員
高齢者の安全確保「救急医療情報キット」導入を
他 1 件 (11 ページ)



ひらわし たかし 議員
13. 平渡 高志 議員
おこない どうぜき
行井堂堰（粕川堰）の可動化促進を
他 1 件 (18 ページ)



ばば ひさお 議員
7. 馬場 久雄 議員
中学校の部活動に陸上部を
他 1 件 (12 ページ)

ジェネリック医薬品で 薬代節約

町長 医療費負担の抑制にも期待



ほりごめ ひでこ 議員
堀 籠 日出子 議員

議員 ジェネリック医薬品は、新薬の特許期間終了後に、新薬と同じ成分・効き目・安全性を持ち、厚生労働省の承認を得て販売される。新薬からジェネリック医薬品に切り替えることで、患者の薬代の軽減と町の医療費負担も抑制される。

ジェネリック医薬品の普及促進に取り組む考えは。

町長 国では、少子高齢化・医療技術の高度化により、医療費増加に危機感を持ち、医療費抑制を重要課題としてジェネリック医薬品の推進に取り組んでいる。本町でも、パンフレットの窓口配布や郵送による周知などで随時普及を行っている。

議員 病院窓口で提示するだけで、切り替えやすい「ジェネリック医薬品希望カード」を発行し、取り組んではどうか。

町長 薬代の抑制と、医薬品への関心を高める効果が期待される。今後も普及促進に努める。

ホームベーカリー購入に助成を

町長 米消費拡大に有効

議員 人口減少・高齢化のほか食生活が欧米化し、日本人の主食である米の消費量は、ここ50年間で半減した。地元産米の消費拡大をどう進めるのか。

町長 産業まつり、大和まこと in 仙台などを開催

し、消費拡大に取り組んでいる。

議員 家庭で米から米粉パンが作れるホームベーカリー「こパン」が発売された。米消費拡大の取り組みとして、購入費の一部を助成してはどうか。



米つぶから簡単にできる米粉パン。もちもちしておいしいよ！

町長 家庭にある米で米粉パンができる「ホームベーカリー」は、米消費拡大への取り組みとして有効と考える。今後の消費動向を見極めていく。

学力テスト結果は

教育長 全国・県平均を全て下回った

議員 全国一斉学力テストは抽出方式となり、県別の結果が7月に公表された。小中各一校が抽出され、抽出以外の全校も自主参加で実施したが、その結果はどうだったのか。今後の学力向上対策を伺う。

との開きは最小で改善の方向にある。

学力向上策として長期休業中の学習会の開催や、「家庭学習の手引き」を各家庭に配布し活用を呼びかけている。

教育長 県教委で抽出、自主参加分を合せて集計分析する方法で行われた。そのデータを過去3年間と比較し結果を分析したところ、小中学校とも国語、算数、数学のAB問題において全国・県の平均正答率を下回った。しかし、国語Aと算数Bは過去4年間で全国



うずら はし ひろ し
鶉 橋 浩 之 議員

コンテナ物流特区の対応は 町長 交通安全対策を求める

議員 内閣府から認定された8台車輛積載可能とする「いわて・みやぎ自動車輸送特区」と宮城県が提案する「みやぎ45フィートコンテナ物流特区」について、道路の改善等、関係する町村との協議内容は、

町長 「いわて・みやぎ自動車輸送特区」は東北自動車道と国道4号線を通過するため、交差点改良等の具体的計画はない。「コンテナ物流特区」は従来より1.5m長いコンテナの走行を可能とし、現在、県で主要な企



収穫はしたものの…

米価下落と農業は

町長 TPPに強い懸念

議員 本年産米は概算払の大幅減で、農家収入は激減した。収入の変化をどう見ているか。

また、TPP協議参加問題が浮上しているが、本町の農業への影響は。

町長 農業者は資金繰等で苦慮されており、今後とも生産コスト削減と麦・大豆等助成単価の高い作物への土地利用を図っていく。

また、TPP交渉参加は農地や施設、農村環境保全等に与える影響も大きく、強い懸念を表明する。

業に利用の照会を行っている。現段階では輸送ルート決定に至っていないが、今後、本町公道の通過が示されれば交通安全等の対策を求めていく。



なかにやまかずひろ 議員

米価下落と昨今の農政から

町長 関係団体の活動を支援する

議員 国は突然、環太平洋経済連携協定（TPP）への参加検討を表明した。TPPは関税撤廃、完全な貿易自由化を目指す交渉で、これに参加することになると安い外国農産物が大量に我が国に入ってくることは必至で、日本農業は壊滅的な打撃を受けることになる。

① TPP参加に対する町としての対応。

② 本町農業への影響とその対応。

③ 今後の本町の農業振興策は。

町長 基幹産業を農業としている本町では、TPPに關し国が関係各国との協議を開始する方針を示したことに強い懸念を感じている。

① 県町村会の取り組み、関係団体の活動を支援する。

② 国の「食と農林漁業の再生推進本部」が農業者の経営安定確保等をどのように図るか見通せない状況にある。本町独自の影響額の試算はしていない。

③ 現在行っている町地域水田農業ビジョンにより、地域の特性・独自性を活かしながら進めて行きたい。

新たな部隊の誘致を

町長 国の情勢を見守る

議員 陸上自衛隊大和駐屯地は、昭和31年に開庁し、今年で54年を迎えた。この間、本来の任務である国土防衛はもとより、災害派遣、救済、救助活動にも取り組まれるなど、地域住民の安全、安心確保にも大きく貢献されている。

本町に定住されているO Bの方々も、町内会、各種組織等の役員として町づくりの中心として活躍されている。

本町と共に歩み、町の発展と住民の安全、安心確保に貢献されている大和駐屯地の充実強化を図るため、

新たな部隊の誘致を働きかけてはどうか。

町長 防衛のあり方などは国の施策によるところが大きく、また、沖縄県の負担軽減等に対する考え方など取り巻く状況から慎重に行う必要があり、今後も国の情勢を注視していく。



昭和31年の開庁パレード

元気な中学生を！

教育長 地域や家庭との連携を図る

議員 最近、町内で中学生が元気がないとの話しを聞く。他方、私立中高校が進学の面で元気があり評判になっている。公立中学でも何か工夫はできないのか。
教育長 町内の各学校では、学校教育目標や重点目標をたてている。

重点目標は知育、徳育、体育の分野ごとに具体的な学校目標を掲げ取り組んでいる。年度途中には、目標の達成状況を定期的に点検・評価を行い、その都度方策を打ち出して進めている。

学力が全体的に落ちていくことは、全国学力調査の結果で明らかにされ、その対策は学校だけにとどまらず、家庭の協力も必要である。各学校と協議を進めるとともに、地域や家庭と連携を図りながらよりよい方策を見出ししていく。



議員 夫 早 田 上

一般質問

議員 セントラル自動車の移転で、相当数の人口移動が考えられる。本町は、吉岡南など開発宅地が整備されているが、従業員の定住促進策としてどのような取り組みをしているのか。
町長 相模原市を含む神奈川県からの移転者は231人、138世帯が本町へ移転をしている。今後は、3

セントラル自動車移転 定住をどう進める

町長 本社工場でPRを行った

月から4月にかけて第2陣の移転が行われる。多くの方が本町を定住地として選択されるよう願っている。
本年7月に吉岡南第二区画整理組合の職員とセントラル自動車本社工場におもむき、本町のPRをさせていただいた。今後も積極的にPRを行う。

県内でマンション、戸建住宅、土地を購入された方は215件
その内、黒川郡が114件
大和町へは53件(24.6%)
賃貸住宅契約数は338件
大和町120件(35.5%)
(セントラル自動車からの10月末の情報)



登校する中学生

牛の放牧で 耕作放棄地をなくせ

町長 取り組む農家にきく



ほりごめ ひで お 議員
堀 籠 英 雄

議員 年々増加する耕作放棄地のなかに手の施し様がない水田もある。平成25年度から耕作放棄地を解消しなければ水田台帳から除かれる。国で平成23年度予定している「鳥獣被害対策事業」を活用し、不作付田に肉牛などの放牧事業を進めてはどうか。

町長 本町の水田面積は約2328haあり、水稲作付や転作田の利用面積は約91%となっている。約50haが耕作放棄地と推定される。また、牛の放牧により荒廃農地を再生し、飼料作物を作付けする例があるので取り組み農家の考えを聞く。

議員 今後、どのような対策を考えているのか。

町長 耕作放棄地把握のための農業委員会による農地パトロールの強化を図る。高齢で耕作できない方はJAが委託を受け、認定農業者に貸付を行う「農地利用集積円滑事業制度」の準備を進めている。

議員 電気柵を活用して、放牧したい希望がある時、進める考えはないか。

町長 制度があることを伝える。

人間と動物の棲み分け

町長 ボランティアの成果を検証

議員 今年は全国的にツキノワグマが人里に下りて来て、農作物を食い荒らしたり、人間にケガをさせるなど被害が相次いだ。今後の対応として、駆除や捕殺も必要だが人間と野生動物を棲み分けし、共生を視野に入れ、動物の好きな実のなる木を植え里に下りてこないよう餌場を作る考えはないか。

町長 棲み分けし、共生を図ることも生物多様性の観点から叫ばれている。本町でも荒廃している山林の回復と、人間と野生動物が共生できる森づくりを目指し、

ボランティア団体の活動成果を検証し効果を見極めていく。

議員 吉田の奥山で、赤崩地帯に数年で実をつける柿などをボランティアの協力で植栽の考えはないか。

町長 熊はエリアを持って活動しており今後検討する。



草いっぱい食べて大きくなあれ

救急医療情報キット導入を

町長 調査研究をする

議員 救急医療情報キット

は、緊急時に必要な情報を500mlのペットボトルに入れて冷蔵庫に保管することで、救急隊が迅速な救命

活動を行えるようにする。対象者は65歳以上の一人暮らし世帯、障害者手帳を持つ人だけの世帯、健康上不安を抱えている人など。窓口は役場や社会福祉協議会などとし、申し込み用紙を記入すれば、その場でキットを受け取れる形とする。

救急車がかけつけた時、本人が会話できなくても医療

情報をいち早く知ることによって迅速な救命活動に役立つ。

この事業を取り入れてはどうか。

町長 救急医療情報キット

の導入を進める団体も出てきている。専用紙へ医療情報を正確記載する必要がある。民生委員の協力が必要となる。対象は希望される全町民となることから、地域の実態調査や関係機関との連携が必要なので、その有効性・必要性を含めて調査研究を行う。



伊藤 まさる 議員

ワクチン接種の啓発を

町長 23年度まで実施する

議員 厚生労働省によると、子宮頸がんワクチンは原則

13歳の女子児童に3回接種し16歳まで受けられる。ヒブと肺炎球菌のワクチンは、0歳児に3回、1歳児に1回の計4回接種が原則で、この年代に接種していない乳幼児は2〜4歳児に1回接種するもの。ワクチン接種にあたっては、保護者へ

の正しい知識の啓発が非常に重要であると思うが。

町長 費用負担は国が1/2、市町村が1/2で期間は平成23年度までとしている。子宮頸がんワクチンで中学1年から高校1年までの女子で約470人、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンでは0歳から4歳までで、それぞれ約1250人となっ



役立つ医療情報がほしい救急車

ている。地元医師会との協議を進め、年明けの早い時期からワクチン接種を実施する。正しい知識、ワクチン接種の必要性の啓発が重要である。保護者には、予防接種の効果や目的、副反応の可能性などの啓発活動を合わせて実施する。



お久馬 議員

エコキャップ運動を

町長 周知をしていく

議員 ペットボトルのキャップを回収して、再資源化で得た売却益でワクチンに換え、病気で苦しむ途上国の子ども達へ贈る活動が盛んになっている。子ども一人分のポリオワクチンは20円で、キャップ800個に相当する。

本町では、この運動が広がっていない。環境保全とボランティア活動のための協力体制は取れないか。

町長 趣旨や目的に賛同すると共に、運動を通して助け合う心を養うことも大切である。しかし、送付先への輸送経費が集めたキャップで得られる金額よりも多かかると、課題もある。郡内の大手スーパーでは、

全国規模で運動を展開しており、本町の資源回収事業に参加しているPTAや子供会などの団体を通して、地球環境のエコにつながるエコキャップ運動の存在を周知していく。

中学校に陸上部を

教育長 新しい部は無理

議員 中学校では、郡陸上大会や郡駅伝大会などが開催されている。総合運動公園を持つ本町として、スポーツ人口の底辺を広げ、更なる生涯スポーツ社会を推進させるために、陸上部の創部はできないか。

教育長 部活動は、人間形

成にも大変重要な役割を担っている。生徒は運動部、文化部のいずれかに所属するよう義務付けている。現在ある部活動の運営は、全ての教員が指導者として担当になっている。新たな部を創設となると、既存の部を廃止しないとできない。

議員 教員以外の専門家や地域の方々の人材配置ではできないのか。

教育長 創部は学校、生徒の意見を十分に踏まえた対応が必要である。郡の陸上大会や駅伝には生徒から種目の希望を聞いて選抜し、練習を重ねて参加している。



ペットボトルのキャップで世界の子供たちを救おう

道路混雑の解消は

町長 国・県へ要望し、改善を図る

議員 県は政府に、45フィートコンテナを利用可能とする「物流特区」を提案し、北部工業団地と仙台塩釜港を結ぶルートを含めた複数の輸送実験を行うとした。町内でのルートはどうなっているのか。

町長 コンテナ輸送実験はまだ行われてはおらず、ルートも分かっていない。**議員** 自動車関連企業の集積により、主要県道・町道の交通量増加への対策が不十分である。町の取り組みは。

町長 仙台北部工業団地周辺の交通量は、通勤車や輸送車両が増加し、特に朝晩の通勤時間帯に渋滞が発生している。円滑な交通確保を国と県へ要望をしている。大和インター付近の交差点改良が昨年度末に完成し、引き続き4車線化の要望をしている。今後も、交通安全対策など必要な改善を図っていく。

人事評価制度の現状は

町長 認識不十分で評価にバラツキ

議員 成果目標に対する達成度は期待する数字が現れているか。また、成果主義に対する考えに批判はあるか。

町長 年度当初に定めた目標と、期末の達成度を比較し妥当性を評価しているが、おおむね良好である。また、職員の納得を確保するため、十分な説明を行っている。

議員 給与処遇に評価結果を活用することとしているが、職員のモチベーションアップにつながっているか。**町長** 昇給発令、勤勉手当に評価内容を反映している。目標達成しようとする努力が見られ、アップにつながっている。

議員 人事評価の情報公開と相談体制は機能しているか。**町長** 評価内容は非公開としている。また、相談件数はゼロだった。



たか 高 議員
ひら 平
とし 聡
お 雄

一般質問

議員 本町でも人事評価制度を導入したが現状は。度々導入したが現状は。**町長** 管理者の共通認識が不十分で、評価にバラツキがあった。**議員** 求める人材要件を時代の変化に合わせて、メンテナンスをするシステムになっっているか。**町長** 管理職面談を実施し、職員の成長を促して仕事への意欲と組織力向上を図っている。



仙台港に並ぶコンテナ群



議員 史 ひろまき 藤 ふじ

病院窓口の減免は 基準を満たしているか

町長 基準を上回っている

議員 病院窓口負担金の徴収事務の目安を示した。

国民健康保険法第44条では、特別の理由により一部負担金（窓口負担）を支払うことが困難な場合には、保険者（市町村）が一部負担の減免を行うことができる。通知では、減免基準と期間を明示して自治体が基準を上回ることが望ましいとしている。通知に対する対応は。

町長 一部負担金の減免基準について、実務上の目安が具体的に助言された。

その内容は、

- ①入院療養者のいる世帯、
- ②生活保護基準以下であること、

③世帯預貯金が、生活保護基準の3カ月以下であること、

この3点全てを満たした世帯となっている。

本町の規則・要綱と照合した結果、国の助言基準は十分満たしており、入院だけでなく通院も対象とし、預貯金通帳等の照合は求めないという点は、国の基準を超えている。

国保法44条は、「収入の著しい減少」が大前提であり、恒常的な低所得の方々と及び生活保護世帯は対象外となる。

具体的な減免基準と期間は、申請時点での収入が、「対前年同月比」とし、概ね1年程度の比較としている。減免期間は「概ね3カ月」を標準としている。



国保担当の町民課

教員の授業力向上は

教育長 生徒一人ひとりを生かす

議員 指導主事学校訪問授業が行われた。どういう指摘がなされたのか

教育長 指導主事訪問は、町内各小学校年1回実施されている。授業技術の向上を目指し、生徒一人ひとりを生かした授業のあり方、授業展開の仕方、授業の組み立て方などの指導を受けた。**議員** 児童、生徒のアンケート調査での結果と今後の取り組みは。

教育長 基本的な生活習慣や家庭でのコミュニケーションは、全国平均と大き

な隔たりはない。一方、学習時間は、1時間以上学習するは、全国平均より低く、

3時間以上テレビ、ビデオ、ゲームなどをしてしている時間は全国平均を上回っている。今後とも、学校、家庭、地域の連携、協力を図っていく。

補助金の洗い直しを

町長 事業者と協議をしていく

議員 本町の財政は町税・地方交付税等の大幅な増収は期待できない現状にある。一方、人件費、社会福祉関係費、公債費等の義務的経費が増えていく。

予算編成の基本方針と、その具体的事例を示せ。

町長 町としては、中期財政見直しを作成し、重点事業、主要事業を選定した上で予算配置することになっている。内容は、①中期財政を基礎として予算編成をす

る。②予算付けの順位を重点事業、主要事業、経常経費とする。③編成要求は、支出を支える歳入を意識する等である。

議員 補助金事業の洗い直しと事業仕分けを実施せよ。**町長** 補助金は、効果との相関関係があり、検証は当

事者との協議も含め対応が必要である。

町の予算は、細部の予算計上を行い説明し、主要事業も別途資料の作成もしている。また、予算編成過程でチェックし議会の審議を経て決定される。



ゲームは勉強した後にしようね

議員 之 正 野 浅

学校の危機管理は万全か

教育長 点検・訓練を行っている



まつ かわ とし みつ 議員
松 川 利 充

議員 学校は、児童・生徒や教職員、保護者をはじめ多くの町民が安心して利用できる教育施設でなければなりません。

学校内の問題発生にどのように対処すべきか、事故をどう予測して防止するか、事故が起きた時の解決策をどう講じるかが危機管理である。

学校危機管理(安全管理)マニュアルの具体的な内容と管理体制は。

教育長 各学校独自のマニュアルで対応している。内容は火災、地震などの災害や不審者侵入、伝染病対策などの緊急時における対応と関係機関の連絡体制が主なものとなっている。安

全管理は人的・物的の両面から、また、安全教育は生活安全と交通安全の二本の柱で年間指導計画をもとに実施している。

議員 教職員や児童生徒に対する教育訓練などの実施状況は。

教育長 火災、地震を想定した訓練を年2回ほど、小学校では不審者侵入に対応する訓練や防犯教室、緊急時の児童の保護者引渡し訓練も実施している。

議員 校外の危険力所の調査も含め、施設の点検調査の実施状況は。

教育長 各学校で毎月安全点検日を定め、PTAと協力して校外巡視や学区内の危険力所の点検と啓発活動を行っている。



いざという時のために訓練が大事

「無縁社会」を無くせ

町長 地域の助け合いが大切

議員 あなたは、今、地域社会の一員として実感できる暮らしをしていますか。生活上の不安や高齢になっ

ていく不安を感じた時、そんな悩みにそと誰かが寄り添ってくれる仲間がいますか。一人暮らしの男性が孤独死を避けるために、玄関の鍵をかけずに寝ていたり、自分が立てる物音しか聞こえない孤独な生活を毎日続けたら、一日中テレビやラジオをつけっぱなしにして暮らしてる。都市部では、所在の確認ができない

百歳以上の高齢者が多数存在する問題は私たちに衝撃を与えた。

社会保障の充実、高齢者を地域のつながりの力で支える態勢づくり、高齢者の力を活かすまちづくりを進めるかが課題である。自己責任を強く打ち出すのではなく、多くの人々が多くの人々を包み込み、共同の力で地域の問題を解決出来る、力量のある地域コミュニティを育てることが急務だ。

町長 現代社会において地域コミュニティが崩壊の危機にある。このため町としては、一人暮らしの高齢者、高齢者だけの世帯に対して、民生委員やお元訪問員による日常生活の実態を把握し安否確認を行っている。

また、高齢者の方が地域の中で安心して暮らせるために、地域の皆さんで確認や助け合いを行う地域安心サポートネットワークづくりを進めている。

今後とも、高齢者の方々の様々な知恵や体験と地域住民の方々の英知を活用し、地域コミュニティのきつかけづくりに努めていきたい。



さくら い たつ たろう
桜 井 辰太郎 議員



みんなで助け合う、あたたかいまちを

おこな い どう ぜき かす かわ ぜき 行井堂堰(粕川堰)の

可動化促進を

町長 国・県に要望していく



議員 高 志 渡 平

議員 近年、各種開発の環境変化により、松和田堤防新幹線下流の流況変化が著しいものがある。特に、大郷町の行井堂堰(粕川堰)によるバック圧の影響は非常に大きく、日100mm以下の降雨時でも警戒水位5mを突破してしまい、その度に消防団の出勤等、付近住民は不安にさらされている。現在、多くの河川で「固定堰」はほとんど姿を消した。河川沿線住民の不安解消のため、さらには人命に関わる大災害防止のためにも国土交通省、並びに農林水産省の防災事業として、大郷町と共に「行井堂堰」の可動化の要望促進運動を行なってはどうか。

町長 行井堂堰(粕川堰)は、大郷町粕川一帯の水田への

用水を取水するために設置されたコンクリート構造の固定堰で、大郷町が所有し鶴田川沿岸土地改良区が管理している堰である。

固定堰は、流量を随時に制御することはできない構造で、水の迅速な流下に支障をきたしたり、堰の上流部に土砂が堆積し、洪水時に水位を押し上げる要因となっている。防災面からも大郷町と話し合い、国・県に要望をしていく。

黒川行政への負担金を見直せ

町長 慎重に検討していく

議員 平成21年度、黒川行政の一般会計約18億5800万円の内、本町の負担金は7億5000万円です。全体の約4割を占めている。また、黒川病院の事業費負担金は年間3億9000万円です。本町の負担金は2億3800万円と全体の6割である。

本町での黒川行政への分担金は年間11億円と非常に

大きい。近年、人口増、使用頻度、工場進出などで各町村に変化が出てきている。今後の分担金のあり方を各町村と話し合う時期ではないか。

町長 行政組合は、昭和22年に黒川病院が開設されてから始まり、以降、衛生処理、消防組合が設立、平成3年4月に現在の黒川地域

行政事務組合となった。病院の負担率は大和町60%、大郷町15%、富谷町10%、大衡村14%・6%となっている。

黒川郡を取り巻く環境は大きく変わりつつあるが、負担割合の変更には各町村の財政負担に大きくかわるので慎重に検討していく。



早期の改修が求められる粕川堰



なじよなつたの？ あの提言は

議員が行う提言は、町政にどう反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から一部ピックアップし、その後の経過を追跡してみました。

いまだに進まず

旧伊達家住宅 かやぶき屋根の修繕

①伊藤 勝 議員 (H21.3月議会)
旧伊達家住宅は風雪などにより壊れ始めているが、修理する考えは。

町長
痛んでいる部分や萱が抜けている部分の補修を行う。

②秋山 富雄 議員 (H22.6月議会)
風雨により屋根の棟が壊れ、雨漏りがしている。早急に改修工事をすべきと思うが。

町長
西側上部の萱の脱落や、屋根北側の劣化が進んでいるので、今後、簡易の補修で対応する。

実現しました

投票時間の繰上げを

H21.9 → H22.7

質問
期日前投票が浸透している。人件費削減のために投票時間の繰上げをしては。

答弁
期日前投票の分析や投票時間のアンケートを行い、慎重に検討する。

処理
アンケートの結果に基づき、「午後8時まで」の投票時間を1時間繰上げ、午後7時までとしました。
【投票時間：午前7時～午後7時まで】

研修レポート 議会運営委員会

【視察地】
愛知県阿久比町議会
三重県木曾岬町議会

【視察月日】
10月27日～28日

【視察者】

高平聡雄委員長
秋山富雄副委員長
大友勝衛委員
堀籠日出子委員
平渡高志委員
大須賀啓議長
大崎勝治副議長

【視察目的】
議会運営全般、議会活性化への取組み

愛知県阿久比町議会

委員会の責任は重い

「議会運営全般」
予算・決算は、各常任委員会が審査し、承認するかどうかの採決を行っている。

「議会活性化の取組み」
住民に身近な議会を目指し、本会議一般質問をケーブルテレビで放映している。

【所感】予算・決算承認を常任委員会に委ねている。当町の特別委員会主

義と手法が違い、少数の委員が大きな責任をはたしている。

三重県木曾岬町議会

子ども議会を毎年

「議会運営全般」

予算・決算の審査は、常任委員会で行なわれ、町長並びに所管する課の課長補佐以上が出席している。

「議会活性化の取組み」
ケーブルテレビでの議会中継と、年1回の子ども議会を行っている。

【所感】親しみやすい広報広聴や、年1回子ども議会を開催するなど、町民との接点を多く持つことの大切さを学んだ。

報告者 高平聡雄委員長



小野小学校 六年
千葉 勇くん



大好き!!

大和町

吉田小学校 五年
佐々木 聖奈さん



大和っ子未来塾での体験

去年の七月、ぼくは自然のすばらしさを知ることができました。それは「大和っ子未来塾」での志津川海洋体験学習です。普段の生活ではできないことを体験したいと思い、参加したのです。

この体験学習で特に思い出深かったのは、いかだ作りです。今まで一度もいかだを作ったことはありませんでしたが、ていねいさを心が

けて友達と、協力して作りました。すると、一本一本ばらばらだった竹が、一つのいかだになったのです。それを海に浮かべて班全員でこぎました。コツをつかむのは大変でしたが、ゴールした時は達成感でいっぱいでした。大和っ子未来塾で、ぼくに

多くの友達ができました。今後、この体験をバネにしてどんなことにも挑戦したいと思っています。

自然のすてきな大和町

大和町で私の好きな場所は三つあります。

一つ目は南川ダムです。快晴の日は夕方まで待って犬の散歩に出かけます。静かな水面に七ツ森の緑が映り、真っ赤な夕日が光ります。いつでもぼんやり見えています。二つ目は吉田川です。台所の窓を開けるときれいな空気がと音が入ってきます。晴れていると水は透明でキラキラか

がやきます。大雨がふると茶色ににごりどろどろとひびきます。

三つ目は七ツ森です。春は明るい緑色、夏は虫の音がして、秋はもみじの色があざやか、冬は白くクリスマスツリーのようになり、いろいろな表情を見せてくれます。未来も、今のよう自然が美しいまま残っていてほしいです。

今回の表紙は

1月6日にまほろばホールで小中学生書初め大会が行われました。小学3年生から中学3年生の計149名の子どもたちが、あたえられた課題を一字一字ていねいに書いていました。



編集後記

前へ!

今年はずさぎ年、飛躍の年とも言われている。

うさぎ年生まれの奥山仙台市長は、年頭の会見で「今の時代、手堅さも大事だが、あえて二兎(にこ)を追うべきではないか。職員にはチャレンジすることを求めたい」と話した。

大和町にとっても、今年は大きな飛躍の年。セントラル自動車、東京エレクトロンを始め多くの工場が稼働する。私達も職員、町民の皆さんと一体となりチャレンジ精神をもって、町の前進のため頑張つて参ります。ちなみに私もうさぎ年生まれです。

広報副委員長 平渡 高志

議会を傍聴してみませんか?

面倒な手続きはありません。1人でも団体でも傍聴できますので、ぜひお越しください。1階町民ホールでも視聴できます。

次回定例会は
3月 4日(金)から
3月 18日(金)までの予定です。

大和町議会事務局
☎ 022-345-7506
✉ gikai@town.taiwa.miyagi.jp

議会広報調査特別委員会

編集発行責任者
議長 大須賀 啓
編集委員
委員長 堀籠 英雄
副委員長 平渡 高志
委員 堀籠日出子
委員 秋山 富雄
委員 伊藤 勝
委員 藤巻 博史

